



カムバックを誓って

あれから一年

神に祈る思いで自分の思いを「今新たな出発」と題して一通の手紙に託しました。

そして厚い信任を賜り、一年が経過致しました。豊かさが実感できる、元気で住みよい駒ヶ根市実現のため、感謝を胸に汗をかき、働かせて頂きたいとお約束をいたしました。

一生懸命フル稼働しているところでありますが、経済状態や、長野県の財政状況などに阻まれ、政治課題をうまくこなせているとは言いがた、悩める日々です。個人の政治信条として、「政治の原点を、常に皆様方の「意見や」希望を聞くことに据える」ともお約束しております。しかし、浪人中とは違い、公務に追われ、皆様方とも対話の機会が少なく、申し訳なく思っております。

来る四月八日は「佐々木祥二カムバック」の記念すべき日です。諸々の思いをこめ「あの感激を今再び！」の思いと、初心を忘れずの精神で「記念行事」を企画致しております。

是非ともご出席賜り、貴重なご意見やご提案を賜りますようお願い申し上げます。

平成二〇年四月八日

佐々木祥二

写真で綴る政治活動の近況報告



議会傍聴の後知事室にて



駒ヶ岳線橋梁拡張要望現地調査



文教企業委員会議案審査



女性部(花の会)県政報告会



昭和伊南総合病院医師確保要望



宮下一郎財務大臣政務官室にて



文教企業委員会宮崎県視察



副知事に中沢バイパスのお礼と要望



若林農水大臣に鳥獣被害対策要望



県立駒ヶ根病院現地視察



駒ヶ根病院運営協議会審議状況



かがやき国体スキー競技開会式

【長野県の重点政策】

村井知事を頂点として、現在の県政は以下のような基本方針で、具体的な施策が考えられ、予算が決められ県政が運営されております。

駒ヶ根市民が心を合わせて取捨選択し、市が県の方針を先取りして、独自の特色ある施策を打ち出し、県に要望しなければ何も出来ません。

県議の立場は市の要望を実現させるために、「どの程度、力を発揮することが出来るかどうか」が、真価を問われるところです。

政治問題は現実的には、一つの課題に関しても常に賛否が別れますから、県議としては市民の本当の気持ちを、常に知っておくことが重要なところです。

県政を進めるための これからの課題

1

少子高齢化社会の到来に伴う対応を迅速に進める。

・医師、看護師の医療従事者の確保と労働環境整備を推進し、安心して通院・入院できる体制の充実を図る。

・介護現場の労働環境及び介護サービス、介護保険料の見直しなど接続可能で、安心して受けられる介護の充実を図る。

・少子化対策として、働く女性や一人親家族の子育て支援、未婚者合同会議などを充実する。

2

県の財政健全化のため、また活力ある地域づくりのため、農業・工業の販路開拓拡大支援、観光・商業の広域連携支援など産業振興を積極的に推進し、県内産業に活かされる企業誘致の推進に努める。

3

長野県中期総合計画の策定段階から、チェックと提言を行い、県としての中期ビジョン(目標)を明確に定め、県民総参加で実現できる計画になるよう協力する。

4

子供たちの個々人のもてる能力を充分に発揮できるように、人材を育て、人格を育てる教育を充実する。一方、県立高校再編については、地域関係者、生徒などの意見を充分踏まえ、合意の上に立った計画を早急に組み立てるよう提言する。

5

防災・減災政策を積極的に進めるとともに、犯罪の抑止・検挙により安全・安心の県土づくりを推進する。

6

住宅地・商業地・工業地・観光地など、それぞれの機能と環境を充分に活かした県内の都市基盤整備のため、計画された事業を推進し、広い県内の均衡ある機能的な地域づくりを推進する。

7

高齢者、障害を持つ人々等、社会的弱者や男性も女性も誰もが差別なく、いきいきと暮らせる福祉社会実現の為に施策を充実する。

8

長野県の美しい自然を大切に、ごみの減量化、適正で安全な処分場の整備、不法投棄防止、公害防止に加え、景観保全への取り組みを支援し推進する。



<http://www.e-sasaki-web.com>
E-mail shoji306@clio.ne.jp

創志会市民相談室

お気軽にお立ち寄りください。

駒ヶ根市赤須東一―三五

☎八―四六〇〇